

ID:

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted] 様

性別

生年月日

[Redacted]

処方箋が出された場合には
治療と処方薬の確認のため
薬局窓口でこの説明書を
提示してください。

CAPIRI
ゼロ-ダ[®]の基準量は
1日1600mg/m²
体表面積は処方箋をご覧ください。

『アバステンの副作用』

腹痛(吐き気、嘔吐、便秘を伴うこともあります)。血便が出る。
意識がなくなる。麻痺が出る。めまいがする。
上180ー下120を超えるほど、血圧が高くなる。
我慢できない頭痛がする。気分が悪い。吐き気がする。けいれんがある。
胸が痛い(締めつけられるような感じがする)
足がむくんだり、痛みがある。突然息切れがする。
口から血を吐く。
鼻血や歯肉・膣などからの出血(10~15分経っても止まらない場合)

頻度は少ないですが、
このような症状がみられたら、
すぐにお知らせ下さい。
治療状況がいつでも把握できるように

備考

涙の中に治療薬が出てくる場合があります。涙が増えて視界がかすむ、涙がこぼれるなどの症状が出ましたら診察時にお知らせください。可能なら薬局で人工涙液(サンティア)を購入し、1日6-10回程度点眼してください。症状が治まらない場合は眼科を受診してください。
副作用の出方には個人差があります。症状を軽減する治療を行っても、副作用が強くなる場合には、投与日を延期したり、抗がん剤を減量したり、治療法を変更する場合があります。また、上の表以外の副作用が出ることもあります。
★この治療法は、作用の違う薬剤を組み合わせることで効果を高め、副作用を抑えています。副作用は不快なものですが、対処の仕方、気持ちの持ち方によって感じ方は大きく異なります。患者さんご自身で工夫をされるとともに、辛いこと、困ったこと等ありましたら、医療者(医師・看護師・薬剤師)にご相談ください。



千葉県がんセンター 薬剤部
千葉市中央区仁戸名町666-2
TEL: 043-264-5431